



にじのへやだより

病児保育室にじのへや
蕨市病児・病後児保育事業

令和8年3月発行 vol.6

少しずつ寒さが和らいできたこの頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。暖かい陽気と木漏れ日でより一層、春の訪れを感じさせてくれますが、朝晩はまだまだ肌寒く体調を崩しやすい季節でもあります。また、新しい環境の変化への不安から心身ともに影響が出てきやすくなりますので、ゆったり過ごせる時間を作り、バランスの良い食事、十分な睡眠と休息を取りながら、規則正しい生活リズムを心がけていきましょう。手洗い・うがい・消毒も忘れずに！

にじのへやにおいても、ご安心して預けていただけるよう、消毒や清掃等の感染症対策を徹底してまいりますので、体調不良の際はお気軽にご利用、お問い合わせください。

今年度も残りわずかとなりましたが、来年度もどうぞよろしくお申し込み申し上げます。

1月利用内訳 利用者数16名・登録者数2名

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	学童
0	3	4	2	2	2	0	3

2月利用内訳 利用者数33名・登録者数6名

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	学童
0	7	2	8	7	4	3	2



利用児童の疾患

- 1、上気道炎 29名
- 2、インフルエンザB 11名
- 3、胃腸炎 6名
- 4、気管支炎 3名

インフルエンザAの流行期が早まった影響で、2月にインフルエンザBのお子さまが多くご利用していました。今年のインフルエンザBは熱や咳に加え、下痢・嘔吐・腹痛といった胃腸炎に似たような症状が出ていました。病院で胃腸炎と診断され、服薬していても「中々体調が戻らない…」と再度受診、検査をして初めてインフルエンザBだったとわかることもあります。にじのへやでは、お子さま一人ひとりの体調や病名に合わせて保育室と隔離室に分かれたり、水分補給や食事、睡眠をとって無理のないゆったりとした一日を過ごせるようにしています。また、体調が安定している場合は、季節の製作をしたり、様々な玩具で遊んだりできるように、たくさんの種類を取り揃えております。少しでも「にじのへやは楽しいところ!」、「安心できる場所!」と感じて頂けるよう、工夫しながら保育・看護に努めてまいります!

※追加料金に関する注意事項※

お迎えが18:00を過ぎますといかなる場合につきましても追加料金が発生致します。(10分毎に)

※例:「電車が遅延してしまい、18:00迄のお迎えが難しい」、「仕事が長引いてしまい、18:00に間に合わない」…等

※10分毎に1,000円

例:18:01のお迎え→利用料2,100円+追加料1,000円

18:11のお迎え→利用料2,100円+追加料2,000円になります。

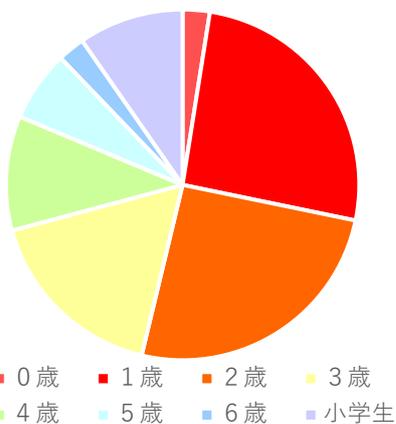
- ・利用料金のお支払いは現金のみになります。お迎え時にお支払いをお願い致します。
- ・当施設ではおつりを出しかねますので、必ず現金でぴったりの金額を事前にご用意下さい。
- ・おつりが発生し、崩しに行っていた場合時間も18:00を超えていた場合は延長とみなします。ご了承ください。

☆グラフで見るにじのへや☆

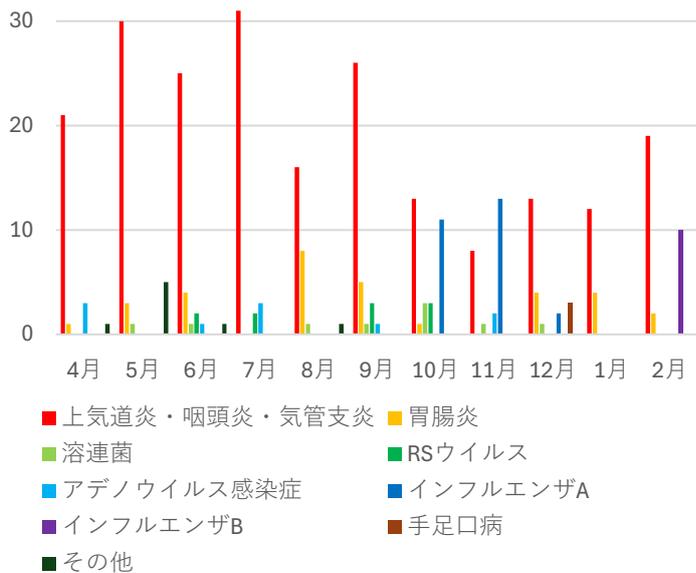
今年度は、春～夏は例年と同様、「上気道炎・咽頭炎・気管支炎」でのご利用が多数を占めました。全国的に、インフルエンザA型が早期に流行しましたが、にじのへやでも10月からインフルエンザA型のお子さまのご利用がありました。10月、11月はインフルエンザA型でのご利用が、上気道炎・咽頭炎・気管支炎とほぼ同数か、それ以上となりました。今年度の流行の著しさが推察されます。また、今年度はインフルエンザB型の流行も早まり、2月に11名のお預かりがありました。今後も春先までインフルエンザでのご利用があると見込んでいます。

インフルエンザに限らずですが、園内での感染予防に努めながら、お子さまが安心して過ごせるよう保育・看護を行ってまいります。

年齢別利用者の割合



病気別利用者数



年齢別利用者の割合(4月～2月)ですが、例年0～2歳までが全体の約2/3となるのですが、今年度は約1/2となっています。今年度はインフルエンザが大流行しているためか、昨年度までと比べ、小学生以上のお子さまのご利用の割合が全体の約10%と増加しています。今年度は、例年に比べて、お子さまの年齢の幅が広い印象です。にじのへやでは、その日にお預かりしたお子さまの年齢が異なることがほとんどですが、お子さまそれぞれが一日を快適に過ごせるよう、ご年齢やご体調に合わせた保育・看護を心がけております。

ご体調不良の際は、どうぞお気軽にお問い合わせください。

※連絡書に関するQ&A※



受診して連絡書を書いてもらったが、「傷病名」欄に何も書かれていなかった。医師は「上気道炎」だと言っていた。自分で病名を書き込んでよいですか？

連絡書は、医師の直筆でないと無効になります。

ですので、ご自身では書き込まずに、もう一度医療機関に出向いて医師に書き加えてもらってください。連絡書に記入漏れがあると、最悪利用できないこともあります。私共も医療機関に注意喚起しておりますが、保護者様の方でも、連絡書を受け取ったら記入漏れがないかご確認をお願いいたします。



昨日受診し、医師に連絡書を書いてもらった。本日の利用希望でにじのへやに申し込みをしたが、部屋がいっぱいで予約できなかった。明日の予約は取れたが、連絡書は昨日のものだった。明日の利用のためには、もう一度受診して、連絡書を新たに書いてもらわなければならないのですか？

はい、連絡書は、「利用の前日か当日発行のもの」のみ有効ですので、もう一度受診して、医師に新たに連絡書を書いてもらう必要があります。お子さまを安全にお預かりするのに必要なことですので、ご協力をよろしくお願いいたします。



にじのへやを利用するためには、ご利用希望日前日か当日に医療機関を受診し、医師に「蕨市病児・病後児保育事業利用連絡書」(以下、「連絡書」と言います)を記入してもらう必要があります。

連絡書はご利用日の「前日」か「当日」に記入されたもの、そして、「医師が記入したもの」のみ、有効とさせていただきます。これは、お子さまを安全にお預かりする上で、必要不可欠なことです。

どうぞご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。